

根っ子の会の観察日記

～根木内歴史公園:湿地の観察会(2013/11/18 実施)～

2013/12/6 作成 参加人数: 6名、文責/編集: 相澤*、写真: 相澤・三井.

*この観察日記は参加者からいただいた感想を基に作成しております。

◇穏やかで温かい一日

朝、いきなりアオジが高い木の上にあられました。私は今シーズン初めてだったので、名前がすぐにうかびませんでした。アオジでした。まるでモズのように木の上にとまっていました。ほかにはセグロセキレイやジョウビタキ、コサギ、アオサギなどいよいよ鳥さんシーズンになったようです。カルガモやスズメ、ヒヨドリたちも、もちろん健在でした。

カルガモ



湿地に茂るアシは今、花が咲いています。徳富蘆花のロカはアシの花の意だそうで、(TVドラマの知識)今回じっくりとアシの花を観察しました。いつも見慣れているようで、あまり気に留めていない花でした。ススキやオギに似た穂をつけていますが、色はもっと黒っぽく、地味で勝手に咲いているといった感じ、美しくもなくめだちません。

ドングリがあちこちにたくさん落ちていました。今年は良く風が吹いたからかしら、いつもの年より多いように感じました。

ヤマボウシの木にはかわいらしい小さなボールがいくつもついています。色は赤、黄、緑。自然のつくりだしたボンボンが青空に映えてとてもきれいでした。

秋色の木々とあおぞら、時々風の音や鳥の聲がきこえ気持ちの良い観察会でした。

ヤマボウシ



◇紅葉

ヌルデ



イロハモミジ



草紅葉



←秋草のブーケ作りに余念がありません。



◇今日の発見！

カラスザンショウの実



クコの花と実



アオサギとコサギのニアミス？



冬型キタテハ



エビタケ？ミダレアミタケ？

ぬからず歩けるように伐採したコナラの枝とエノキの枝を並べた木道に黒いキノコを発見しました。調べているときにエビタケ？まさか。ブナなどの広葉樹林枯木上にはえるとのこと。コナラはブナ科なのでおかしくないかなと思ったのですが柄がなかったし、分布から見るとミダレアミタケに近いようです。広葉樹枯木上に群がって発生、無柄、サルノコシカケ科。キノコもいろいろあって秋は楽しいですね。

12月の湿地の観察会は12月16日(月)の9:30から行います(小雨決行)。公園駐車場に集合で、昼まで観察を行い公園内でお弁当を食べます。去年の12月の観察会では氷が張っており、カワセミやメジロなどの野鳥を観察することができました。今年も冷え込むのでしょうか？

お問い合わせ (千葉大・相澤)

E-mail : akihitoaizawa@gmail.com